※令和４年度以降入学生用

学校番号	T3015

令和５年度　工業科

教科	工業	科目	(学)堺学Ａ	単位数	２単位	年次	1～2年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	本科目の開校式に配布する資料						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

　この科目は、堺の伝統ある地場産業を学び知り触れることにより、地域社会に根付いた人材の育成をはかることを目的としている。また、この科目を履修することで将来の職業選択について考える機会とする。具体的には、堺の伝統産業である打ち刃物の製作を行っていく授業である。授業の性質上、特に安全に気を付けて作業を行うことが必要である。

２　学習の到達目標

１　堺の伝統産業である打ち刃物についての基礎的な知識と技術を理解する。
２　打ち刃物の製作過程で行う鍛造や研ぎについて自然法則と関連付けて考察し，科学的，工学的思考力を養う。
３　総合的なものづくり技術に関する広い視野をもつことを目指して自ら学び，地域社会に根付いた人材として活躍できるよう、主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	堺の伝統ある地場産業である刃物づくりの歴史について学ぶ。 また、刃物製作作業中の事故を避けるため、安全な作業を行うための態度・心構え・服装について学ぶ。 　よく切れて長持ちする刃物づくりに必要な金属材料についての基礎知識や鍛冶・研削作業について学ぶ。	授業内容を将来の職業選択の参考し、安全に製作作業ができる判断力を養う。 　安全に作業しながら、よく切れて長持ちする刃物づくりを製作するにはどうすればよいか考える思考力を養う。製作した刃物の製作過程や製作に苦労した点、安全な作業に行うために気を付けた点などについて、展示会や各種発表会でプレゼンテーションを行うことができる表現力を養う。	安全に作業しながら、よく切れて長持ちする刃物づくりについて意欲的に取り組むことのできる態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	開講式	・堺の伝統産業である打ち刃物の歴史について DVD 視聴・特別非常勤講師より講話	a: 堺の伝統産業である打ち刃物の歴史について学ぶ。 b:実習を安全に行うための心掛けを持つ。 c:主体的に堺の打ち刃物の歴史を学ぶ。	ディスカッション	ディスカッション	ディスカッション
	打ち刃物製作	・軟鉄・炭素鋼の鍛接作業 ・材料の焼き入れ・焼きなまし・切断作業 ・刃をつけるための研ぎ作業	a:打ち刃物製作に関する基礎的な鍛造や研ぎ作業を行う。また安全な作業を心がける。 b: どのようにすればよりよく鍛造や研ぎ行うことができるか、また安全に作業を行うことができるか判断する。また、発表用の写真やビデオ撮影を行う。 c: 意欲を持って主体的に打ち刃物を製作し、安全に作業を行うことについて主体的に行動する。	作品	口頭発表	口頭発表
	ステンレス刃物製作	・ステンレス刃物材料の冷間鍛造・熱処理 ・刃をつけるための研ぎ作業	a:打ち刃物製作に関する基礎的な鍛造や研ぎ作業を行う。また安全な作業を心がける。 b: どのようにすればよりよく冷間鍛造や研ぎ行うことができるか、また安全に作業を行うことができるか判断する。また、発表用の写真やビデオ撮影を行う。 c: 意欲を持って主体的に打ち刃物を製作し、安全に作業を行うことについて主体的に行動する。	作品	口頭発表	口頭発表

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度